

平成22年度協力者アンケート集計・考察

学校協力者アンケート 集計および考察		平成22年度(16名)						平成21年度(14名)						平成20年度(13名)					
		評価 (%)				人数		評価 (%)				人数		評価 (%)				人数	
		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	分からない	無答	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	分からない	無答	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	分からない	無答
1	学校の教育目標は、子どもや地域の実態に即したものとなっている	56.3	43.7	0.0	0.0	0	0	66.7	33.3	0.0	0.0	1	1	58.3	41.7	0.0	0.0	2	
2	子どもたちには、思いやりの心や社会のルールを守ろうとする態度が育っている	26.7	53.3	20	0.0	1	0	14.3	85.7	0.0	0.0	6	1	11.1	88.9	0.0	0.0	5	
3	子どもたちは、気持ちのよいあいさつができています	46.7	40	13.3	0.0	0	1	23.1	69.2	7.7	0.0	0	1	40.0	26.7	26.7	6.7	0	
4	子どもたちは、地域の行事やスポーツ少年団の活動によく参加している	60	40	0.0	0.0	1	0	38.5	61.5	0.0	0.0	0	1	61.5	30.8	7.7	0.0	2	
5	学校は、地域の「人、もの、自然」を大切にしたい体験的学習や幼小連携を推進している	64.3	35.7	0.0	0.0	1	1	66.7	33.3	0.0	0.0	1	1	58.3	41.7	0.0	0.0	2	
6	学校は、PTA、地域や関係機関と連携して教育活動を行っている	62.5	37.5	0.0	0.0	0	0	66.7	33.3	0.0	0.0	1	1	58.3	41.7	0.0	0.0	2	
7	学校は、子どもの安全に対して十分な備えや対策を講じている	33.3	66.7	0.0	0.0	0	1	61.5	38.5	0.0	0.0	0	1	25.0	58.3	8.3	8.3	2	
8	学校は、教育方針や平素の取組を保護者や地域に分かりやすく伝えている	56.3	43.7	0.0	0.0	0	0	45.5	54.5	0.0	0.0	2	1	61.5	30.8	7.7	0.0	1	

※わがまちの仰木の里小学校をよりよくするための  
ご意見やご要望

- ・積極的に地域や関係機関と連携されていると思います。独創性や企画力など発揮される取り組みも期待しています。
- ・小学校開放により、少人数の学校生徒ですが、地域の人たちと接する機会が増え、今後中学や高校での生活にとっても役に立つことでしょう。ただ、競走することが少ない環境である子どもたち、年1回のマラソン大会がペースマラソンになりとても残念に思います。
- ・みのりの森について、古くなった樹木の名札、落ちていたのは紐を付け替え、又、新しく作成してつけていました。古くなったものでも、整理して大事にしてくださいとわかって、非常にうれしく感じました。以前、名札つけに参加した中の一者ですが、感動いたしました。
- ・子どもたちのために今後ともがんばってください。

◆分析および考察

- ・項目2・3以外の項目では「あてはまる」「ややあてはまる」を合わせた回答が100%である。学校教育目標への取組が適切であると評価されている。
- ・項目2「子どもたちには、思いやりの心や社会のルールを守ろうとする態度が育っている」では、「ややあてはまる」の割合が減少して、「あまりあてはまらない」の割合が増加している。子どもたちに思いやりの心や社会のルールを守ろうとする態度が育つよう、道徳の授業をはじめ、全教育課程の中で、全教職員が力を入れて取り組んでいきたい。
- ・項目3「子どもたちは、気持ちのよいあいさつができています」では、「あてはまる」と「あまりあてはまらない」の割合が増加している。気持ちのよいあいさつをしている子としていない子がいることがわかるので、引き続き重点目標に掲げたり、あいさつ運動に力を入れてみんなが気持ちよくあいさつできるよう取り組んでいきたい。
- ・項目4「子どもたちは、地域の行事やスポーツ少年団の活動によく参加している」は「あてはまる」の割合が増加している。
- ・項目7「学校は、子どもの安全に対して十分な備えや対策を講じている」では、「あてはまる」の割合が減少し、「ややあてはまる」の割合が増加している。登下校の見守り活動、みのりの森への安全対策、校舎内外の安全確保等への取り組みを実施しているが、さらに安全教室や訓練などきめ細かい工夫を加えて、子どもたちへの安全教育の充実を図ってきたい。
- ・項目8「学校は、教育方針や平素の取組を保護者や地域に分かりやすく伝えている」では、「あてはまる」の割合が増加している。授業参観、学校通信や学校ホームページを通して今後も説明責任を果たせるように努力していきたい。

平成20年度 学回答者数 13名

項 目	評 価 欄(%)				人数			
	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない		あてはまる	ややあてはまる	
1	学校の教育目標は、子どもや地域の実態に即したものとなつ	54.5%	45.5%	0.0%	0.0%	2	6	5
2	子どもたちには、思いやりの心や社会のルールを守ろうとする態度が育ってい	27.3%	63.6%	9.1%	0.0%	2	3	7
3	子どもたちには、教科の基礎・基本や自ら学ぶ力などの確かな学力が身につ	11.1%	88.9%	0.0%	0.0%	4	1	8
4	子どもたちは、気持ちのよいあいさつができ	42.9%	28.6%	21.4%	7.1%	0	6	4
5	子どもたちは、地域の行事やスポーツ少年団の活動によく参加	58.3%	33.3%	8.3%	0.0%	2	7	4

6	学校は、地域の「人、もの、自然」を大切にしたい体験的学習や幼小連携を推進している	63.6%	36.4%	0.0%	0.0%	2	7	4
7	学校は、PTA、地域や関係機関と連携して教育活動を行っている	63.6%	36.4%	0.0%	0.0%	2	7	4
8	学校は、子どもの安全に対して十分な備えや対策を講じている	27.3%	54.5%	9.1%	9.1%	2	3	6
9	学校の行事や参観は、参加しやすいように計画されている	50.0%	40.0%	10.0%	0.0%	3	5	4
10	学校は、教育方針や平素の取組を保護者や地域に分かりやすく伝えてい	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	1	8	4

※わがまちの仰木の里小学校をよりよくするために、ご意見やご要望が  
・地域との協働の場をもっと持ってほしい。

---



---



---

評価欄		
あまりあてはまらない	あてはまらない	分からない
		2
1		2
		4
3	1	
1		2

		2
		2
1	1	2
1		3
		1